

<div>  <div> <div>がっ</div> <div>ぎょうじよてい</div> </div> <div>1月の行事予定</div> <div> <div>新年</div> <div>謹賀</div> </div> </div>						
にちようび 日曜日	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	どようび 土曜日
				1 <small>がんたん</small> 元旦 ・休館日	2 ・休館日	3
4	5 ・囲碁 ・周辺地域巡回 事業	6 ・卓球	7 ・囲碁	8 ・貯筋体操 ・パソコン	9 ・卓球 ・囲碁 ・各種相談日	10
11	12 ・成人の日	13 ・卓球	14 ・囲碁	15 ・ふれあい喫茶 ・パソコン	16 ・卓球 ・囲碁	17 幼児
18	19 ・囲碁	20 ・卓球	21 ・囲碁	22 ・貯筋体操 ・パソコン	23 ・卓球 ・囲碁	24
25	26 ・囲碁	27 ・卓球	28 ・囲碁	29 ・貯筋体操 ・パソコン	30 ・朝日文化会館 人権フェア 【講演会】	31 ・朝日文化会館 人権フェア 【作品展示等】
2/1 ・朝日文化会館 人権フェア 【作品展示等】						

あ さ ひ ぶ ん か か い か ん

朝日文化会館

か い か ん

あさひぶんかかいかんれんらくさき
朝日文化会館連絡先

じゅうしょ しこくちゅうおうしみしまあさひ ちょうめ ばん ごう
住所：四国中央市三島朝日3丁目5番30号

TEL：0896-28-6070

FAX：0896-28-6104

会館だより

だい 514号令和8年1月号

うま (午) くいくことが、

みな 皆さんにたくさん おとす 訪れる。

そんな すてき いちねん 素敵な一年になりま

すように。



【お知らせ】

- ふれあい喫茶 (今月は 15日 木曜日) 予約締め切りは 1月13日まで。
- 各種相談日 1月 9 日 (金) 10時～
人権相談、生活相談、困っていること、何でも 話 に来てください。
- 周辺地域巡回事業 1月5日 (月) 15：30～
- 朝日文化会館人権フェア
【講演】 1月30日 (金) 19：00～朝日文化会館2階大ホールで開催
講師：歴史民俗研究者 五藤 孝人さん 演題「知ることから始めよう」
【作品展示】 1月31日(土)～2月1日(日) 9：30～15：00 2階大ホール
【はんぶんこにしてみよう】 子どもから大人まで楽しく人権を学べる体験型イベント

随時開催
・希望者



きん が しん ねん
謹賀新年



しんねん
新年あけましておめでとうございます。しあわ ねが しんしゅん むか
ます。ひごろ あさひぶんかいかん かつどう さい しえん きょうりよく ありがと
ございます。わたし さべつ へんけん ひと ひと あ だれ しあわ
になることをめざしています。

あさひぶんかいかん まいつきじっし きっさ
朝日文化会館で毎月実施しているふれあい喫茶(モーニング)には、やく めい さん
か こうりゅう ばしょ あ たの き くだ
加があり、交流の場所として、ここで会えるのを楽しみに来て下さっています。
かん とりくみ とお ひと ひと ふか おも
館のいろいろな取組を通して人と人とのつながりが深まっていければと思います。

じんけん けんしゅう なか ひと い ざま まな だい
先日、人権について研修をする中で、人の生き様に学ぶことができました。第
じ せ かい たい せん ちゅう じん は くだい じつわ ちと えいが
2次世界大戦中のユダヤ人迫害にまつわる実話に基づいた映画「シンドラーの
しゃさつ しつおく じごく こうけい もくげき にんげんせい
スト」では、射殺やガス室送りの地獄の光景を目撃したシンドラーが、人間性に
めざ かれ ざんぎやく いきどお じん たす せいさんせい
目覚めていきます。彼はあまりの残虐さに 憤り、ユダヤ人を助けようと生産性
こうじつ じぶん こうじょう じん やと い しつ おく ふせ
を口実に自分の工場にユダヤ人を雇い入れ、ガス室に送られるのを防ぐため
せんひやくにん めいぼ つく しざい な う じん たす
千百人の名簿を作りました。私財を投げ打ってユダヤ人を助けたのです。

しゅうせんご いのち すく じん せんぱん じぶん きんぱ
終戦後、命を救われたユダヤ人は、戦犯となったシンドラーに自分たちの金歯
はず ゆびわ つく こうじょう で きこと つづ にっき ぜんいん しょうめい そ
を外して指輪を作り、工場での出来事を綴った日記と全員の署名を添えてシンド
ラーに手渡し、「捕らえられたらこれを見せなさい。」と告げます。シンドラーは
こうじょう もん た さ と き おお ひと たす
工場の門を立ち去ろうとする時「どうして、もっと多くの人を助けられなかった
のか」と嘆きました。しかし見送りのユダヤ人たちが贈った指輪には、「一人を救
もの せかい すく も じ こくいん
う者は世界を救う」という文字が刻印されていました。



"Whoever saves one life, saves the world entire."

にほん よ ひと きこつ がいこうかん すぎはら ちうね だい
日本のシンドラーと呼ばれる人がいます。気骨の外交官、杉原千畝です。第2
じ せ かい たい せん ちゅう きょうわこく りょうじかん じん にほん けいゆ べいこく
次世界大戦中、リトアニア共和国の領事館にユダヤ人が日本を經由して米国に
に もと さつとう はっこう きょか お
逃げようとビザを求めて殺到しました。ビザ発行の許可は下りていませんでした
が、りょうじだいり すぎはら まんねんひつ お て うご てつや はつきゅう
領事代理の杉原は万年筆が折れ、手が動かなくなるまで徹夜でビザを発給し
つづ せんにな じん いのち すく すぎはら しょうばつ う じぶん
続け、6千人ものユダヤ人の命を救いました。杉原は「処罰を受けても自分の
いちそん にんげん しんねん つらぬ けつだん すぎはら
一存で人間としての信念を貫こう。」と決断したのでした。シンドラー、杉原は
しんねん じぶん おこな おお いのち すく
信念をもって自分にできることを行い、多くの命を救うことにつながったので
す。



さくねん がつ みしまみなみちゅうがっこう じんけんしゅうかい いま おも どうわもんだい
昨年11月に三島南中学校の人権集会「今つなげよう思い」～同和問題の
かいけつ さんかん さべつ じぶんごと かんが
解決をめざして～を参観しました。差別について自分事として考えていなかった
しゅじんこう かそく がっきゅう はな あ なか じぶん じぶん
主人公が、家族や学級で話し合う中で、自分はどうか、自分にできることは
かんが こうどう どうこう ねんせいぜんいん じんけんげき かか げき
と考え、行動へとつないでいます。同校では3年生全員が人権劇に関わり、劇や
やくわり とお かんが ふか ねんせい かんそう しょうかい
役割を通して考えを深めています。3年生の感想を紹介します。

じんけんげき とりくみ とお さべつ たにんごと おも じぶん かんけい
「人権劇の取組を通して、やっぱり差別は他人事だと思わず、自分にも関係することだと
りかい たいせつ おも さべつ だれ な じぶん とりく
理解することが大切だと思いました。差別は誰かが無くしてくれる。自分が取組まなくてもいい
おも じぶん な きも まな
いなんて思わず、自分が無くすという気持ちを持てた。これまで学んできたことをこうやって
いろ ひと つた
色んな人に伝えられてよかった。」

み み き き じぶんごと かんが ふか
見ようとして見、聴こうとして聴くことで自分事としての考えが深まるように
おも さべつ い かた いのち たいせつ い かた
思います。差別をしない生き方、命を大切に作る生き方につながってほしい
です。

かいかんしょくいんいちどう こんご かいかん かつどう みなお しんらいかんけい きす ひと ひと
会館職員一同、今後も会館の活動を見直しながら、信頼関係を築き、人と人と
つな つと おも
が繋がっていけるよう、努めてまいりたいと思います。

ほんねん よろ ねが もう あ あさひぶんかいかん かんちょう しらた としこ
本年も宜しくお願い申し上げます。 朝日文化会館 館長 白田 敏子